

★ナースの星 褥瘡ケアセミナー★

褥瘡ケアに関わる看護師対象

見て聞いて知って得する褥瘡ケアセミナー

～褥瘡の早期発見・褥瘡ケアの効果を最大化させるポータブルエコー活用術～

エコー機器が小型化・高性能化するなか、DTI、ポケットの正確な評価など、褥瘡診療の分野における治療および予防ケアのツールとしても注目が集まっています。

回診の際に、エコーを駆使して褥瘡診断を行うことで、皮下の状態を正確に把握できるようになります。褥瘡を早期に発見し、除圧対策などを徹底することにより創の悪化を最小限にし、治療期間を短縮するという結果につなげることができます。こういった取り組みは看護師が主導することが重要といわれています。

今回、エコーを駆使して褥瘡診断に取り組んでいる東葛クリニック病院の臨床工学士・超音波検査士・准看護師である富田則明さん、ならびに同院皮膚・排泄ケア認定看護師の浦田克美さんのお二人にご登壇いただき、実践事例とノウハウについてご講演いただきます。実際にポータブルエコーを活用したデモンストレーションも行います。

●日時: 2013年5月18日(土)

開場: 13:00

講演: 13:30~16:45(内、15分休憩)

●会場: NOF新宿南口ビル セミナールームA
〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-4-9 NOF新宿南口ビル4F
・都営新宿線/都営大江戸線/京王新線 新宿駅A1出口
徒歩1分
・JR新宿南口 徒歩3分

●参加費用: 1000円※テキスト代込み
(当日ご持参ください)

●定員 : 50名

●参加対象者: 褥瘡ケアに関わる看護師全般

●主催

ナースの星Q&Aオンライン 運営事務局
メディバンクス株式会社

●後援 株式会社栗原医療器械店

●問合せ窓口

メディバンクス株式会社内
セミナー事務局 TEL 03-6447-1180

●プログラム

褥瘡エコーの意義とメリットについて学ぶ

- ・エコーで褥瘡の何を見る?
- ・エコー検査が褥瘡ケアに貢献できること
など

エコー機器の取り扱いについて学ぶ

- ・エコーの特徴と褥瘡診療への活用
- ・エコー機器の使用
方法
など

褥瘡エコーにおける画像の見方と実際に学ぶ

- ・皮膚の構造と褥瘡の分類
- ・皮下組織はエコー画像ではどのように
みえるのか?

- ・エコー画像の出し方や見方
- ・正常画像とエコー画像の対比
- ・正常画像とDTIの症例紹介
など

講師紹介

富田 則明 先生
(とみた・のりあき)

東葛クリニック病院検査部超音波室担当
主任。1976年、東葛クリニック病院入職。
臨床工学技士、透析技術認定士、超音
波検査士(消化器領域、体表臓器領域)。

浦田 克美 先生
(うらた・かつみ)

東葛クリニック病院看護部、皮膚・排泄
ケア認定看護師。1996年、東京警察病
院看護専門学校卒業。現在、外来勤務
とともに、WOCナースとして活動中。

申込書

以下の必要事項をご記入の上、FAXまたは、メール(info@medi-banx.com)
にてお申し込み下さい。お申し込み受付後、申込書受領のご連絡をいたします。

FAX 0120-916-956

法人名 施設名	フリガナ			電話
	〒			
住所	フリガナ			FAX
ご参加 代表者 氏名	参加人数 (最大3名様 まで)	所属/役職		
	名様	E-mail		

◆お客様より取得した個人情報については、セミナーに関する情報提供以外での利用、及び無断での第三者への開示は一切いたしません。

◆本申込書到着後、先着順にてご参加の案内をさせていただきます。その際、受講票もお送りいたします。

◆都合により講演内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承下さい。

◆セミナーにご参加いただいた方には、セミナー参加後に講演内容を復習していただける動画の視聴環境をご提供しています。セミナー終了後、動画視聴できるURLの通知をさせていただきますのでメールアドレスのご記入をお願いします。